

冬休みは何をして過ごしましたか？昨年はいろんなことがあり、外出した人も少ないと思います。家で勉強や音楽を聴くのもいいですが、本を読んでも家の中でも新しい発見があるかもしれません。寒い時こそ図書館に寄って本を借りてみてください!!

(担当：2-B 男子)



図書委員のオススメ本



テーマ

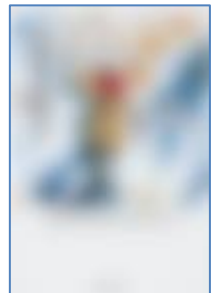
冬の行事

『日本のお守り 神様とご利益がわかる』

畑野 栄三 387 に

皆さん、あけましておめでとうございます。三が日に初詣に行ってお守りをいただいたりおみくじをひいたりした人も多いのではないのでしょうか。今回ご紹介する本は、日本各地のお守りについて書かれた本です。様々なお守りが写真付きで紹介されていて、思わず集めてみたくなります。由来やご利益も載っているので楽しんで読めるのではないのでしょうか。是非読んでみてくださいね。

(担当：2-A 女子)



『すぐに役立つ 366 日記念日事典 上巻』

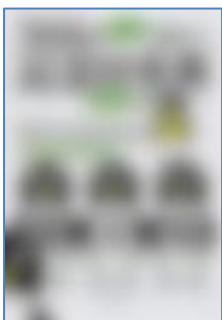
加藤 清志 386 さ 1

この本は、1年の1月から6月までの色々な記念日を収録しています。「天皇誕生日」や「元旦」などのメジャーな記念日がある中、「イケメンの日」、「恋の神様の日」などの一見マニアックな記念日なども収録されています。マニアックな記念日にもちゃんとした理由があってとても面白いです。この本には、下巻あるので読んでみてください。

Q、「声の日」、「いちご大福の日」は、何月何日でしょうか。

「すぐに役立つ366日記念日事典」で是非調べてみてください。

(担当：2-A 男子)



・・・こんな神様も

『夢をかなえるゾウ』

水野敬也 913 み

何をしてもし長続きしない普通の会社員「僕」は、むしゃくしゃした勢いでインド旅行土産のガネーシャ像に「変わりたい」と訴えながら号泣した。翌朝、僕の前にゾウそっくりの奇妙な化け物がガネーシャが現れた。「お前なあ、このままやと2000%成功でけへんで」「ガネーシャ式だから心配は無用」と、人生を変える課題を受けるという契約書を差し出され、言われるままに成功契約書を交わしたのはいいが…。笑って学べる成功小説!

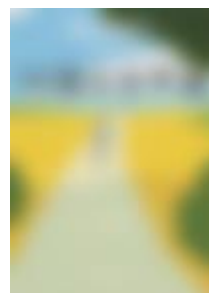


・・・神の島

『14歳の水平線』

柳月美智子 913 や

14歳の息子と、息子の気持ちがつかめない、かつて14歳だった父親。父子家庭の二人は夏休みに南の島のキャンプに参加する。過ごした場所は、神様と深く繋がる風習や言い伝えが多く残っている「神様の島」。思春期のきらめきとほろ苦さ、家族の温もりが溢れる感動長編。



新しい本から

オール★アメリカン★ボーイズ

ジェイソン・レノルズ著
ブレンダン・カイリー著

黒人の少年ラシャドはポテトチップスを買いにいった店で万引きを疑われ、白人の警官から激しい暴行を受け入院する。それを目撃した白人の少年クインは、その警官が友人の兄のボールだと気づき現場から逃げた。事件の動画がテレビやネットで拡散し、ラシャドとクインが通う高校では抗議のデモが計画され、2人はそれぞれの人間関係の中で、揺れ動く自分の心を見つめることになる。

事件の当日からデモが行われるまでの8日間を、黒人作家のレノルズが黒人の少年ラシャドの視点から、白人作家のカイリーが白人の少年クインの視点から交互に描き、まさにアメリカの今を映し出す感動作。



フィボナッチの兎

アダム・ハート=デイヴィス著

古代から数学者は「紙と鉛筆」を使って数学の世界を切り拓いてきた。ピタゴラスの定理とも呼ばれる $X^2 + Y^2 = Z^2$ は、彼が発見した定理ではない。しかし彼は直感と論理にしたがい、それが正しいことを「証明」したのだ。その後もフェルマー、ワイルズ、フィボナッチ、ニュートン、オイラーなどによる数学的発見がつづく。これらはすべて先駆者たちのひらめきの上に築かれたものだ。

なぜ1分は60秒なのか? π とは何か? ウサギは何匹いるか? エネルギーは不変か? ピタゴラスの定理からフィボナッチ、ニュートンなど先駆者による偉大な「ひらめき」まで、50の歴史的発見で壮大な数学史を概観する。入門書・雑学書として理系のあなたにぜひ読んで欲しい。

